

## 「国連グローバル・コンパクト」に参加

住友不動産株式会社（新宿区西新宿、代表取締役社長 仁島 浩順）は、このたび、国際連合が提唱する「国連グローバル・コンパクト」に署名し、参加企業として登録されたとともに、日本におけるローカルネットワークである「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン」に加入したことをお知らせいたします。

「国連グローバル・コンパクト」は、1999年にコフィー・アナン国連事務総長が提唱し、翌2000年7月にニューヨークで正式に発足した、世界的なイニシアティブです。参加している各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮し、社会課題の解決に向けて行動することによって「持続可能なグローバル社会」を実現することを目的としており、2020年9月30日時点で世界15,507企業・団体、日本375企業・団体が署名しています。

住友不動産は、「より良い社会資産を創造し、それを後世に残していく」を基本使命として掲げ、事業を通じた社会課題の解決に取り組んでおります。「国連グローバル・コンパクト」が掲げる「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」に関する10原則を支持し、実践することを通じて、今後もより一層「持続可能な社会の実現」に貢献してまいります。

### ■ 国連グローバル・コンパクト10原則

人権 企業は、

- 原則 1 : 国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重し、
- 原則 2 : 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。

労働基準 企業は、

- 原則 3 : 結社の自由と団体交渉の実効的な承認を支持し、
- 原則 4 : あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、
- 原則 5 : 児童労働の実効的な廃止を支持し、
- 原則 6 : 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。

環境 企業は、

- 原則 7 : 環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、
- 原則 8 : 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、
- 原則 9 : 環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。

腐敗防止 企業は、

- 原則 10 : 強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。



<報道関係者お問い合わせ先>

住友不動産 広報部 住友 TEL:03-3346-1042